

# 会議議事録

会議名	令和7年度 第2回教育課程編成委員会
開催日時	令和8年1月20日(火) 14:00~15:00
会場	中央工学校附属日本語学校 5階502教室
参加者	<p>委員 坂本 敏、渡来純如、佐藤洋子、上野弘道、長谷川龍太、中島尚美 元田 剛、溝口健太、川口貴之、榎本 修</p> <p>陪席者 齊藤利章、齋藤規彰、臼井明子、山崎隆史、宝利由紀子</p> <p style="text-align: right;">以上 15名</p>
会議録	<p>1. 開会挨拶 座長の坂本校長から開会の挨拶を行い、教育課程編成委員会を開会した。</p> <p>2. 運営計画案説明(運営計画案・概要説明) 渡来副校長から運営計画案について説明があった。 ・令和8年度 運営計画案(概要) (配布資料参照)</p> <p>(1) 令和8年度運営計画(案)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建学の目的と教育方針</li> <li>・教育方針及び基本的運営方針</li> <li>・令和8年度運営重点項目</li> <li>・運営指針と学生在籍推定数</li> <li>・教育指導内容及び教育運営</li> <li>・教育設備機器等の整備</li> <li>・進路指導</li> <li>・広報活動</li> <li>・附帯事業</li> <li>・行事予定</li> </ul> <p>3. 具体的検討 令和8年度運営計画に対して必要な検討を行い、今後改善を要する案件や意見が挙げられた。主なものは次の通り。</p> <p>(1) 愛犬美容関連科(愛犬美容科・愛犬美容研究科)</p> <p>① ペット業界、良いニュースなし。ショップ経営は厳しい状況。</p>

当社は 150 店舗 1500 人スタッフ配置、売上は昨年対比 110%、トリミング 150%。価格を下げて利益拡大している企業あり。

ペットフード工業会は価格アップでダメージ大きい。

ペット業界において、当社は次期、人材投資、増員採用で人材育成に注力する意向。

貴校の退学理由としては、経済的理由が多いと聞いている。

→動物系各校に依頼し、年末年始のアルバイトを増加（短期アルバイト募集の協力）し、現場での経験の中でペット業界で働くことの魅力を感じてもらいたい。

昨今、動物系の学びをするだけで現場に出ないトリマーが増加している。

⇒働いてみるのは大切なこと。

18 才人口に頼らない学生募集として、企業連携により企業で採用し、学費は企業が支弁、卒業後に働くというケース等はどうか。

## ② ペットショップ、飼育数減少

生体販売を縮小して 1 年経過、譲渡活動が右肩上がり。今後も推進予定。ふれあい型イベント増加（移動動物園等の実施等）

譲渡会の活動から求人へ良い影響あり。

いろいろな世代に活動を広げられたら良いと思っている。

⇒小中学生のうちから職業に触れる機会を増加させることも考えている。譲渡会の日程、学校をその場として提供したい。

## (2) 愛玩動物看護科

### ① 学校教育がないと業界が成立しないと思っている。

貴校の全教職員が各自の目標の設定管理をしてほしい。

学生募集、安全管理、動物管理等。

例えば、全体の運営計画のもと、それぞれの部署、立場で立案等。

入学者減を、悲観的にとらえず。動物病院・学校・企業の連携が重要。陪席者の方々もそれぞれの分野での情報共有・連携が大切。私達委員にいつでも声がけや相談を。

動物病院として各種イベント、実習でも協力したい。

⇒企業との連携が必要になっている時期に来ている。

### ② 2009 年に貴校卒業生を採用して以来、現在 9 名就業中。

貴校で職業人としての社会性教育がされ、学生時代に叱られる経験や厳しく指導してくれている事を実感。

国家資格の愛玩動物看護師を目指す入学生が増えて、業界で働く人が増えると良い。

奨学金をかけて学んでも返せない給料ではない。

本人の頑張り、この仕事はきちんと収入が得られる職業だと伝えることが必要。この点は広く知ってもらうことだと感じている。

2021年留学生の卒業生を採用したが、一度は退職して帰国した。2025年11月に再就職。日本の素晴らしさ、日本人の持つ感性、無形のサービス、海外から高く評価されている。

### (3) 動物共生関連科 (動物共生研究科・動物共生総合科)

- ① 当社はマンション大規模修繕事業に従事。SAE (全日本動物専門教育協会) に相談、10年前にペトリフォームに参入。SAE トリミング選手権大会にも協賛。

就職、採用活動では今年減少。ペトリフォーム、展示ルームは堅調。建設業界は賃金が上がりすぎ。スーパーゼネコンで初任給30万円のところあり。

学生募集では全力を投球してほしい。

経営とは変化対応業という認識。卒業時のままではNG。その道から外れてはいけない、社会性習得など自身を成長させていくことが望ましい。

- ② 老人ホーム、共生関連科の実習や行事に関わりあり。

人材確保に苦戦、介護業界は人材難。国内・全国規模に飛び回り新卒募集。福祉等の学校とタイアップ。学費を負担して就業してもらうケース増加。

ICT化AIの活用、効率的に生産性を上げる。

貴校の動物介在実習においては、入居者家族、地域の方々、他の世界とふれあうことは大切。

学生にとっても有意義と思われる。今後も協力させていただきたい。

### (4) 各学科共通

- ① ある大学の獣医学部、1割が中国人、一般入試で受験という程、外国人で獣医師を目指すケースが増加。

貴校校有動物の所有について確認。⇒すべて学校の所有である。

犬の飼育数減少、高齢化、経済的理由による。

インフレ社会の昨今、これまでの延長戦ではなく新しい価値を築く必要がある。特に楽しいと思う心を抱かせる等。

その他に需要と供給、動物飼育の価値、ステートメント等々、マーケティング活動を通じて、動物との暮らしの素晴らしさを伝えたい。

2012年80~90万頭→2023年33万頭飼育と半減以下となっている。

学び直しの機会増加、愛玩動物看護師はブリーディングを含め、副業

兼業等できるような仕組みを作りたい。

この業界で十分収入を得られるということを知らしめると、人材も確保できるのでは、という思いとモデルケースを紹介し、情報共有をしていきたい。

⇒この業界からも留学生の就労ビザが出るように働きかけをしてほしい。

#### 4. 次回委員会開催連絡

次回の委員会を、令和8年6月16日（火）とする。詳細は後日連絡。

#### 5. 閉会

座長の坂本校長から閉会の挨拶があり、教育課程編成委員会が閉会した。

#### 【配布資料】

- ・教育課程編成委員会 令和8年度第2回委員会 議事次第
- ・令和8年度運営計画案
- ・令和7年度第1回議事録

以上